

## 2023 年度 研究サマリー

研究会名称	千葉大学先端応用外科学教室記念事業	
代表者所属	千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学 教授 千葉大学第二外科・先端応用外科 同門会 副会長	
代表者氏名	松原 久裕	
<p>研究方法・結果</p> <p>2023 年度においては, 計画に基づき下記の研究等を行った</p> <p>1) 千葉大学先端応用外科教室記念事業 :</p> <p style="padding-left: 2em;">2026 年に教室開講 100 周年を迎えるため、記念事業を予定している。教室における業績を振り返り、進歩の過程を検証することを目的とし、これを見据えて昨年度に引き続き運営会議を学内で開催し準備を行った。優れた外科手術手技の伝承に寄与すべく過去の膨大な手術記録を整理し、今年度も貴重な映像のデジタル化を進めた。また、教室出身者は他施設にて指導的立場で研究を続けた者も多く、学内のみならず広い範囲での資料収集を引き続き行った。</p> <p>2) 第 44 回癌免疫外科研究会の開催 :</p> <p style="padding-left: 2em;">2023 年 6 月 22 日～23 日、幕張メッセ国際会議場にての第 44 回癌免疫外科研究会を開催した。新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症となり、現地開催となった。千葉大学先端応用外科学教室の癌治療の歴史、業績を整理し、その研究内容を発表した。</p> <p>3) 第 15 回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会の開催 :</p> <p style="padding-left: 2em;">2023 年 10 月 6 日～7 日、グランドニッコー東京ベイ舞浜にて第 15 回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会を開催した。千葉大学先端応用外科学教室の外傷外科の歴史、業績を整理し、その研究内容を発表した。</p> <p>4) 食道癌、胃癌、大腸癌および腎臓移植における治療成績向上のための基礎及び臨床研究、手術法の開発 :</p> <p style="padding-left: 2em;">消化器癌の発癌、転移、浸潤などのメカニズムを解明し、さらに治療に応用すべく基礎的研究を継続している。また、それぞれの疾患分野にて診断治療の最先端となる臨床研究も進めており、学会発表、論文発表を行った。胃癌、大腸癌などへのロボット手術などの新規手術症例数も着実に増加している。特にロボット手術の飛躍は著しく、大腸癌手術では半数以上がロボット手術で行われている。腎臓移植においては、併存疾患のある患者さんなどの困難例も行い、着実に臨床数を増やしており多くの患者様に恩恵をもたらしている。</p> <p>5) 腎臓移植に関わる教育啓蒙活動 :</p> <p style="padding-left: 2em;">2023 年 10 月臓器移植についての市民公開講座を後援、腎移植に関する講演を行った。また 2023 年 5 月に千葉県立幕張総合高等学校、2023 年 12 月に淑徳大学において、臓器提供、腎移植に関する講演を行った。</p>		
-次頁に続く-		

研究成果（論文・学会発表・雑誌掲載等）

○学会発表

- 丸山 通広 「腎移植レシピエントにおける新型コロナウイルス感染」  
サージカルフォーラム、第 123 回日本外科学会、2023 年 4 月 27 日、東京
- 西岡 祐里、松原 久裕  
「小腸腺癌に特異的な血中 exosomal microRNA 群の同定」  
一般口演、第 44 回癌免疫外科研究会、2023 年 6 月 22 日、千葉
- 坏 尚武、丸山 通広  
「腎移植後 2 児を出産した 1 症例」  
一般口演、第 59 回日本移植学会総会、2023 年 9 月 20 日、京都
- 丸山 通広 「消化器外科教室のなかでの腎移植外科医の育成」  
ポスター、第 59 回日本移植学会総会、2023 年 9 月 22 日、京都
- 早野 康一 「がん救急の治療戦略/Treatment strategy for Oncological Emergencies」  
一般口演、第 15 回日本 Acute Cere Surgery 学会 2023 年 10 月 6 日、千葉
- 木下 和哉 「当科における教育施行の生体腎移植ドナー手術の現状」  
ポスター、第 57 回日本臨床腎移植学会、2024 年 2 月 15 日、名古屋

○講演

- 丸山 通広 「腎移植をうけるにはどうすればよいのか？ 腎移植を受けた後の生活は？」  
2023 臓器移植についての市民公開講座  
2023 年 10 月 15 日 千葉市
- 丸山 通広 「VA-ECMO 装着ドナーからの腎摘出術」  
千葉 transplant conference 2023  
2023 年 10 月 26 日 オンライン配信

○雑誌掲載

- 西郷健一、中岡博史、早野崇秀、Phuong Thanh、青山博道、坏 尚武、北村博司、丸山通広、井ノ上逸朗  
「ドナー由来 cell free DNA を用いた移植腎臓器障害および免疫抑制モニタリング」  
総説、Organ Biology、 30(1):7~14、2023